

「宣教でエホバの名を用いエホバを賛美する」

(資料:塔 12 6/1 P16-17 神の名前を使うべきなのはなぜですか、ヨハネ 17:26、使徒 15:14)

1. 宣教でお会いする人々は「エホバ」についてどれほど聞いておられるか？

- ① 「エホバの証人」は知っていても「エホバ」についてはそれほど知らないかも。例えば PW 奉仕を始めた頃「あ、エホバが立っている」と言う人々がいたが、それはエホバの証人の信者が居るという意味で真の神エホバをイメージしている訳でないことは明らか。「エホバ」について知らないから。
- ② 実際のところ自分がエホバによって作られていることを理解している人は、さらに少ないかも。

2. なぜ「エホバ」というお名前を用いることは大切か？

- ① それが人々の益になるので、神が人々にご自分の名を知らせたいと思われるから。人は神の名を知る、つまり神はご自分の約束を全て果たされると信じることによって神の友となり、永久に生きるという希望を持つことができるようになる。
- ② 私たちも「エホバ」の名を用いて証言するとき、エホバを代表して奉仕している特権と誇りを意識して、堂々と恐れず奉仕できるようになる。

3. 質問:エホバというお名前に関連してどんなことを伝え/イメージを持っていたきたいか？

・全てのものの創造者() ・全能者() ・愛と憐みの父() ・偽ることができない() ・悪人を憎み全ての戦争や悪を終わらせてくださる() ・命の与え主() ・私たちの救いや幸福を願い、永遠の福祉を氣遣ってくださる ・偽りの非難を辛抱してこられた() ・聖書の著者() ・イエス・キリストの最愛のお父さん() ・私たちが愛し矯正してくださる ・快く許してくださる() ・祈りを聞いてくださる() ・私たちが重荷や不安を委ねることを喜ばれる() ・人間の行動によって怒ったり悲しんだりされる() ・ご自分への専心を喜ばれる() ・現在の世界の神ではない()

4. 質問:エホバというお名前を用いる具体的にどんな証言ができるか？

- ① 天と地の創造者エホバから遣わされて間もなく戦争のない世界をもたらしてくださることをお伝え
- ② 愛と憐みの父エホバから遣わされて、世界中で行われる特別な講演にご招待しています
- ③ 真の神エホバについての正しい情報を共有している田中という。エホバについてどんなイメージ？
- ④ 全能の神についてお伝え。エホバが人類を愛される真の神であるなら、なぜ戦争なくならない？

5. 結論

引き続き特別講演「戦争のない世界 いつか来る？」に多くの人々を招待してキャンペーンを楽しんででは今月の残された活動でも全能者/憐み深く/愛と憐みの神「エホバ」について伝えていく